



広報

まつだい

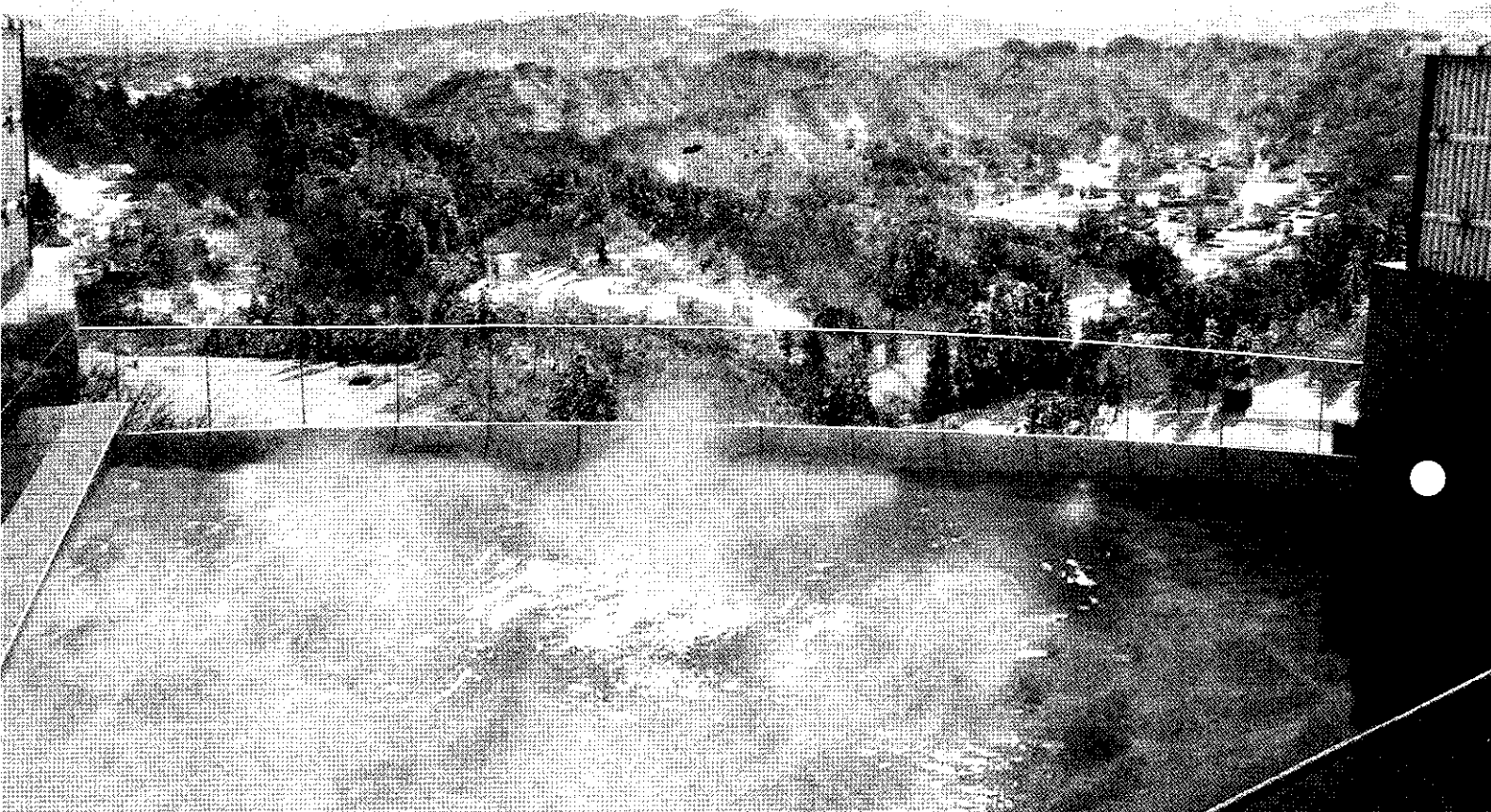
2005

1

No. 542
平成17年1月15日

「芝峠温泉 レストビレッジ峰」 名称改め

まつだい芝峠温泉「雲海」に
3月9日リニューアルオープン



工事中の展望露天風呂から苗場山方面を望む

主な内容

- 年頭のごあいさつ／まつだい芝峠温泉「雲海」…②～③
- 十日町広域圏合併協議会…④～⑤
- 農舞台／越後まつだい冬の陣…⑥～⑦
- 災害関連広報／雪掘りボランティア…⑧～⑨
- 東京発／松代の自然／町制施行記念誌発刊…⑩～⑪
- 町の奨学金／室野森林学習棟ほか…⑫～⑬
- 文芸／お知らせ／町の行事予定ほか…⑭～⑮

■松代町役場

〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地1

TEL 025-597-2220

FAX 025-597-2526・597-2300

URL 松代町 <http://www.town.matsudai.niigata.jp/>

松代町観光協会 <http://www.echigo-matsudai.com/>

年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。町民の皆様、そして東京松代会の皆様におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、夏の猛暑、相次ぐ台風、七・一三水害、そして当地を襲った中越大震災と天災の多い忘れられない年でありました。七・一三水害ならびに中越大震災の未曾有の激震により、甚大な被害を受けられた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

当町は、幸い人的、物的被害が震源地付近に比べれば少ないものの、相次ぐ余震と年明けからの大雪に、今なお不安を感じているところ です。これまで、当町に全国各地からたくさんの方の心温まる励ましの言葉とご厚意をいただき、特に、東京松代会の皆様には会からも、また個々の皆様からも特段のお見舞いを頂戴し大変感謝致しております。

さて、昨年は、おとしの暮れに掘削中の芝峠温泉二号井から良質の温泉が湧出したことで、この温泉を利用して展望露天風呂の新設を含めた館内の大改修工事に着手しました。現在、今年三月のリニューアルオープンを目指して工事を進めています。また、建物の名称も、芝峠自慢の眺望に合わせた「まつだい芝峠温泉・雲海」に改め、皆様のご要望にお応えするよう一層努力してまいる所存です。相変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

昨年当町は、町制施行五十周年を迎えました。奇しくも市町村合併により松代町最後の年となり、いよいよ今年四月一日からは、新生十日町市として新たな行政枠組みの中でスタートすることとなりました。愛する郷土に寄せる思いを末永く後世に伝えるためにも、それぞれの地域の魅力ある特性を活かしながら、新市の発展のために尽力してい

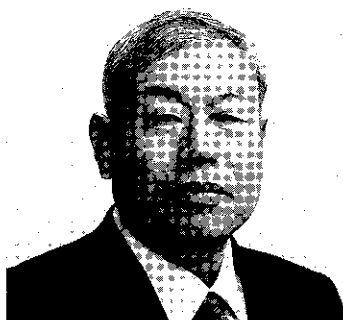
かなければならないと思っています。

当町は、新市将来構想に示されているとおり、新市西側における「交通結節拠点」としての地域に位置付けられています。鉄道ほくほく線、そして国道253号線の通過地区として主要交通路を抱える役割は大きく、加えて松代町がこれまで進めてきた、都市交流やグリーンツーリズム、そして大地の芸術祭や越後まつだい冬の陣など、地域特有の取組みは新市から期待を受けるものであり、更に輪を広げながら発展させていかなければならないと考えております。

当町の輝く歴史と独自の文化、温かな人情は合併しても変わることはありません。この良き風土をそれぞれの地域がコミュニティ組織の充実を図りながら、住民の自治意識を更に醸成してゆき、一日も早く一体化できることが真の住民福祉につながってゆくものと思っています。

私も平成元年より、秋山前町長から町政を引継ぎ、以来今日まで皆様のご支援をいただきながら町民の福祉と町政の発展に努めてまいりました。わが郷土を愛し、町に多くの恵みを与えてくださいました町民の皆様には感謝をいたし五十年の歴史を踏まえ、新市の一翼を担う地域として松代町がさらに発展を持続していくことを念願致しております。

おわりに、今年が災害のない平和な一年であり、そして我々が郷土松代町の一層の発展を願う年頭のご挨拶と致します。



松代町長

関谷達治

昨年の春から工事を進めてきました芝峠温泉が、3月9日(水)のリニューアルオープンに向けて、現在急ピッチで工事が進められています。

新しくなった芝峠温泉のおもな特徴をご紹介します。

眺望絶佳！

展望露天風呂を増設

新しくできる展望露天風呂は、芝峠温泉自慢の眺望を堪能いただけるよう、空中に浮くように造られています。大きさは現在ある内風呂の2・5倍の大きさがあり、おとし掘削した2号源泉を100%使用していますので、湯の香漂うなか、景色を満喫しながらゆったりと入浴できます。

露天風呂のスペースにはその他に本格的なサウナ風呂と水風呂も併設します。疲労回復、健康増進に最適で、サウナ好きの方におすすめです。

また、男湯・女湯それぞれに寝湯も3槽ありますが、こちらは温泉を使用しません。

だれにもやさしい

バリアフリー

高齢者や体の不自由な方から、お気軽にご利用いただくため館内の床や壁の障壁をなくす完全バリアフリー構造にしました。

そして、本館の宿泊棟にエレベーターを設置しますので、これまで苦情が多かった4階

の洋室の利用がとても便利になります。また、このエレベーターを利用することで、別館の宿泊ルームとも直線で結ばれるためとても便利になります。

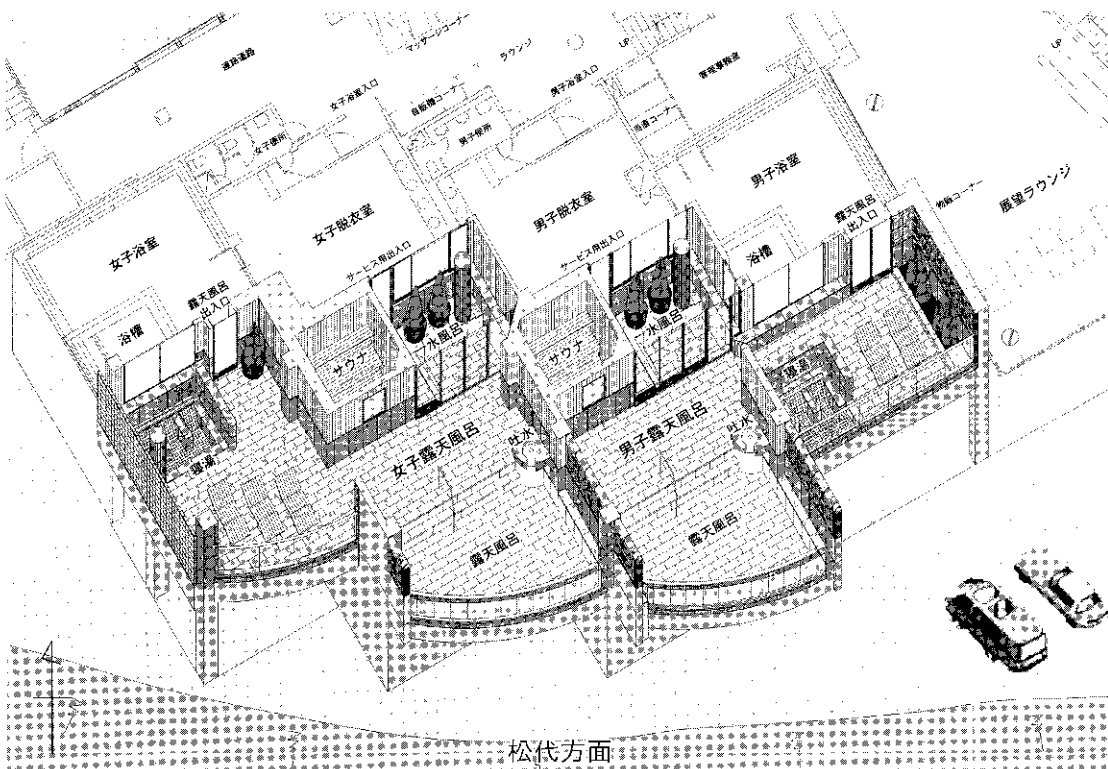
車椅子をご利用される方で

も館内のすべての場所へ移動することができま

風情をかもし出す囲炉裏の間と

貸切露天風呂も

日帰り棟の食堂、休憩所も



改善します。従来ありましたお子様向けのゲームセンターには、囲炉裏の間もでき、日帰り入浴の方にも喜ばれるつくりとなっています。

名称も「雲海」に

なお、今冬より芝峠温泉は「まつだい芝峠温泉」と名称を変更し、施設の名称も「雲海」に変わりました。

松代町はこの4月、合併により十日町市となりますが、雲海は「松代町」が造った施設として誰からおいでいただいても自慢できる施設として運営してまいります。

町では、オープンを記念して各世帯に無料入浴券(6枚つづり)をお配りします。皆様方から今後ますますご利用いただきますようお願いいたします。

第7回 十日町広域圏 合併協議会

開催日 12月24日(金)
会場 十日町市クロス10

市章決まる



決定した市章にリボンを付ける滝沢協議会長

新市の市章には二七五点の応募があり、その中から市章選定小委員会にて五名のオブザーバーの意見を交えて、五点の作品が選定されました。この五点を対象に、12月10日より12日間、圏域市町村の住民にアンケートによる意向を募りました。その結果、左記のとおりとなり、この日開催された協議会において、新市の市章選定小委員会の高橋芳平委員長より報告がなされました。

住民アンケートでは、作品番号3が最も多い結果となりましたが、協議会委員より、「デザインが繊細だ」「白黒印刷ではわかりづらい」などの意見が出されました。一方シンブルなデザインから作品番号5を推す意見が出され、作品番号3と5で、委員による無記名投票の結果、作品番号5に決定されました。

住民アンケートの結果

(本紙16ページにカラーで紹介)

番号	候補作品	得票数
1		134
2		161
3		720
4		489
決定 5		204
	その他	24

(アンケート総数 1,732通)

今後の地域自治組織の活動に期待

十日町広域圏合併協議会委員 高橋 芳平



員さんにこれまで おたご感想を お聞きしました

町の合併審議会の初会合で、私は「どうせ合併するなら、松代町が他の町村を率いて陣頭に立ち、リーダーシップを取れるような形で合併して欲しい。ぐずぐずしていて合併しそこない、あとから頭を下げて仲間に入れてもらうようなことだけはして欲しくない」と要望しましたが、これは昭和の合併を経験しての考えか

合併を心の底からやりたいと思っていた人は、おそらくいないのではないだろうか。私もできることなら、合併はしたくないと考える一人でした。しかし、法律ができ、政府がこれを推進していること。それに人口の減少で交付税が減らされていること。少子高齢化で労働人口が減り、税収がだんだん減ってきていること。また、これとは逆に高齢者の増大で老人医療費がかさむとともに、介護医療費もふくらむというわけで、このままでは財政の逼迫により、住民が良好な福祉を受けられなくなりそうなこと。こんなことから将来のことを考えれば、合併もやむを得ないと考えるようになりました。

川西町・中里村は「妻有市」を望んでいたようですが、私は小委員会の時から、真つ向から反対し続けました。新市の市章選定小委員会でも、私は責任ある立場でしたが、あくまでも個人の考えを尊重しながら運営を全うすることができました。合併後の地域の将来は、地域自治組織の活動にかかっていると思います。活発なところが発展するのではないのでしょうか。

幸い、執行部と議会のお骨折りで、新設合併(対等合併)にしていたことは何よりだったと思っております。もし、編入合併(吸収合併)だったら、むこうの言いなりで、こちらの主張は全然受け入れてもらえないからです。対等合併にしていたただいたおかげで、任意協議のときも、法定協議会に移ってからも、人口の大小にかかわらず、委員の数は各市町村五人でしたから平等な発言ができ、主張も通せる状態で会議が進められました。協議は任意協議会が十五回、法定協議会がこれまで七回開催されました。クライマックスは、新市の名称だったと思います。

4月1日から住居表示が変わります

＜大字名を変更する集落＞

- 大字田沢、大字下山、大字東山は、他市町村にも同じ大字名があるため、それぞれ「松代田沢」「松代下山」「松代東山」に変更となります。
- 大字小屋丸は「小屋丸」、「池之畑」、「松代下山」に分割されます。
- 大字小池は「小池」、「寺田」に分割されます。
- 大字福島は「福島」、「奈良立」に分割されます。

＜新市での住居表示＞

合併前の大字名	合併後の住居表示
松代町大字松代	新潟県十日町市松代
松代町大字小荒戸	新潟県十日町市小荒戸
松代町大字太平	新潟県十日町市太平
松代町大字菅刈	新潟県十日町市菅刈
松代町大字田沢	新潟県十日町市松代田沢
松代町大字小屋丸	新潟県十日町市小屋丸
	新潟県十日町市池之畑
	新潟県十日町市松代下山
松代町大字千年	新潟県十日町市千年
松代町大字池尻	新潟県十日町市池尻
松代町大字会沢	新潟県十日町市会沢

合併前の大字名	合併後の住居表示
松代町大字清水	新潟県十日町市清水
松代町大字桐山	新潟県十日町市桐山
松代町大字蓬平	新潟県十日町市蓬平
松代町大字東山	新潟県十日町市松代東山
松代町大字海老	新潟県十日町市海老
松代町大字犬伏	新潟県十日町市犬伏
松代町大字孟地	新潟県十日町市孟地
松代町大字片桐山	新潟県十日町市片桐山
松代町大字滝沢	新潟県十日町市滝沢
松代町大字中子	新潟県十日町市中子
松代町大字苧島	新潟県十日町市苧島
松代町大字田野倉	新潟県十日町市田野倉
松代町大字仙納	新潟県十日町市仙納
松代町大字筋平	新潟県十日町市筋平
松代町大字小池	新潟県十日町市小池
	新潟県十日町市寺田
松代町大字名平	新潟県十日町市名平
松代町大字蒲生	新潟県十日町市蒲生
松代町大字儀明	新潟県十日町市儀明
松代町大字福島	新潟県十日町市福島
	新潟県十日町市奈良立
松代町大字室野	新潟県十日町市室野
松代町大字峠	新潟県十日町市峠
松代町大字木和田原	新潟県十日町市木和田原

合併協議会に参加して思うこと

十日町広域圏合併協議会委員 美濃和 英



お二人の協議会委員の合併協議会をと

時代はいま、市町村の再編期に差しかかっており、時代的テーマともいえる。松代町も時の趨勢を踏まえ、四月一日をもって新生十日町市として発足し、二十一世紀への地域創生に大きく一歩踏み出すことになる。いま二カ年間にわたる合併協議会に参加して思うことは、地域ビジョンやメリツト、デメリツトが複雑に絡み合う調整事項を検討し、合意に導くことは言うほど簡単なものではないということであった。それは、八五〇件有余の調整項目に、「合併後に調整」「五年後をめぐに見直す」「新市で見直す」などの表現からも窺い知ることが出来る。これらを玉虫色とか、不透明とかの声を耳にしないわけでもない。だが、合併に短期的な意味の即効性を求めることは難しく、また一市四町村の合意形成を得るにはやむを得ない帰着といえる。

ローマは一日にしてならずという。合併の一体感が生まれるには十年の歳月を要するのではなからうか。違和感から融和感を生むためには行政の努力は中すまでもないが、加えて住民の

新市への自助努力も欠くことのできない条件ともいえる。新市への将来的展望、意志欲もないままの合併からは不平不満だけが生まれてくる。期待もさることながら、努力する住民の姿勢こそ合併の行方を握る鍵といえよう。

合併と白川郷の合掌造りを重ね合わせて考えることがある。屋根だけ大きくしても住む家庭の融和がないところに幸せも繁栄も望めない。常に地域エゴを越えた融和を基調とした一歩一歩に合併実効の道筋があるので



「渡海営農ユーモア賞」の山賀喜四郎さん

一年を締めくくる農舞台の恒例行事、「越後妻有版・紅白歌合戦」が12月23日に開催されました。

出演者は松代町からの参加者5組を含め、十日町市、川西町、松之山町、中里村から紅白合わせて計18組が参加しました。時折、雪が降る寒さしみる中、今年のテーマ「ふるさと」をスピーチと歌で思い思いに表現し、

越後妻有版 紅白歌合戦



越後妻有版・紅白歌合戦

大穴で歌いどがれている「新道まわりの唄」を披露したけやきの会のお子さん

心むいイベントとなりました。勝敗は紅組が勝利をおさめました。

なお、副賞の「渡海営農ユーモア賞」は、パフォーマンスたっぷりの松代版儀積み唄で場内をにぎわせた山賀喜四郎さん（小荒戸）が受賞、「パフォーマンス賞」はご自分のお孫さんを抱いて「孫」を歌った永井泰さん（室野）に贈られました。その他の各賞は次のとおり。

●歌謡賞 滝澤佳志恵さん（中里村）

●スピーチ賞 保坂吉彦さん（十日町市）

学びと遊びの学校

「明日へのフォーラム」



折り紙を教えるエクトル・シエラさん

農舞台では、小・中学校の冬休みに合わせ、12月24日から学びと遊びの学校「明日へのフォーラム」を開校しました。

大地の芸術祭の参加アーティスト、こへび隊、応援団たちが、自分たちの得意分野でテーマを持ち寄り、子供たちといっしょに授業を行うフォーラムです。

授業には、19世紀に発明された映像のおもちゃ作りや英語での芝居作り、そし

学びと遊びの学校「明日へのフォーラム」は、毎週土・日に様々なプログラムを用意して開校しています。多くの地域の子ども達がここで出会い、学び、遊ぶ場として広くご利用ください。小・中学生は受講料無料です。お気軽にご家族でおいでください。

なお、児童のみで参加される場合は、保護者の方から農舞台まで送迎くださるようお願いいたします。

映画を見て より展覧会を楽しもう

2/12(土) 『絵の中のぼくの村』

誰にでもある心の風景を描いたファンタジー映画。田島征三自伝エッセイが原作になっています。

2/13(日) 『まひるのほし』

「障害者アート」をこえた「アート」の全体像に迫るドキュメンタリー映画。

時間：どちらも 午後1:30～(午後1時より整理券配布) ※10名以上での映画上映会も承っています。

農舞台



生命の記憶・木の実 田島征三展

「もくれんおじさんコンサート」

日 時：1月23日(日) 午後1時～4時

入場料：一般 1,000円 小・中学生 500円

出 演：トーク：田島征三（アーティスト）

歌：おおたか静流(ボイスパフォーマー)

自然と向きあって創作を続けてきた田島さんのお話と、「モクレんおじさんのうた」を一緒につくったおおたかさんの歌をお楽しみください。

町制施行50周年記念
第18回

越後まつだい 冬の陣

3月12日(土)～13日(日)開催

越後まつだい冬の陣版

BSNラジオ公開録音番組

『Oh! 演歌』 特別公開録音

とき… 3月13日(日)
午後1時から午後2時まで(予定)
ところ… 松代町民グラウンド
雪上特設ステージ



ゲスト 松原のぶえ・愛沢竣也

入場無料

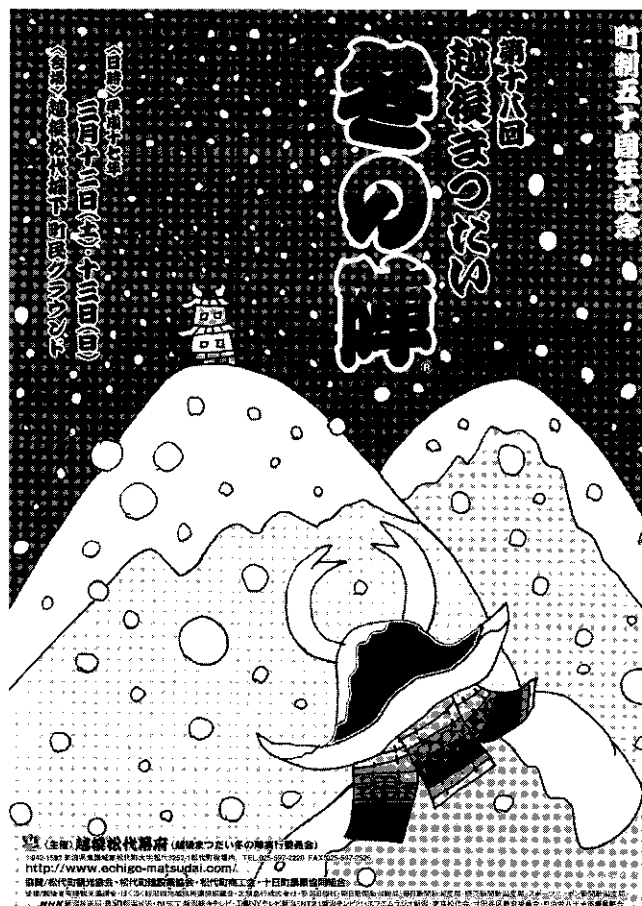
日曜の午後4時25分から放送中の人気ラジオ番組『Oh! 演歌』特別公開録音。

「午後は〇〇 おもいきりテレビ」に準レギュラーとして出演中の松原のぶえと愛沢竣也の2名がゲストに登場。

現在、「松原のぶえ全曲集／雪割草」が好評発売中

※放送は平成17年3月20日午後4時25分から

(デザイン：日比野克彦さん)



『のっつれ! 松代城』 出場戦士 大!大!募集
～ハワイ遠島を申し付ける～

1. 開催期日：3月13日(日) 正午出陣
2. 出場資格：出身国を問わず元服年齢（高校生以上）の身体屈強な男女
3. 参加料：3,000円
4. 申込方法：参加申込書に必要事項をご記入のうえ、越後松代幕府本陣へお申し込みいただくか、ホームページにてお申し込みください。
5. 申込期限：平成17年2月25日(金) ※先着400名まで申込書を受付しだい、参加振込用紙をお送りします。

「のっつれ! 松代城」参加申込書

郵便番号	〒	—	性別	男・女
連絡先住所	〒 ()			
フリガナ	年齢			
氏名	歳			
仮装部門参加の場合のみ記入				
仮装名称：	仮装者数	名		

☆誓約書 この申込書の記入、提出をもって「のっつれ! 松代城」大会参加中に生じた事故については私（私達）の責任において処理し、主催者に迷惑をお掛けしないことを誓約します。

参加申込・問い合わせ

松代町役場内 越後松代幕府本陣

〒942-1592

新潟県東頸城郡松代町松代3252-1

TEL：025-597-2220 FAX：025-597-2526

ホームページ <http://www.echigo-matsudai.com/>

主催：越後松代幕府本陣（越後まつだい冬の陣実行委員会）

指定避難場所

災害は、風雪水害や震災など、その発生形態や大きさに応じて被害もさまざまです。

災害基本計画法に基づいて、町民の生命身体や財産を災害から保護する目的で定められた松代町地域防災計画では、次の場所を災害に対処すべき避難場所・避難施設として指定しています。

(1) 屋内避難所

松代小学校体育館
松代中学校体育館
松代町生涯学習センター

(2) 屋外避難所

松代小学校グラウンド
松代中学校グラウンド
松代町生涯学習センター
孟地小学校グラウンド
奴奈川小学校グラウンド
松代町民グラウンド

松代高校グラウンド
旧蓬平小学校グラウンド
旧荻平小学校グラウンド
旧儀明小学校グラウンド

なお、被害の発生箇所が指定避難所の近くだったり、指定避難場所から遠隔にあるなどして、迅速な避難ができない場合を想定して、日頃から集落でどこが適当な避難場所を話し合っておくことも大切です。

元気だしていこう！新潟 松中チャリティーコンサート

12月19日、ふるさと会館常春ホールにおいて、松代中学校吹奏楽部によるチャリティーコンサートが開催されました。コンサートには町民約60名が集まり、同部員が演奏する17曲を鑑賞。演奏会の途中、部員たちは新潟中越地震の復興にと義援金を募り、県共同募金会へ贈りました。なお、同部は新潟県アンサンブルコンテスト（12月11日、新井市会場）で木管アンサンブルで金賞、金管・打楽器アンサンブルで銀賞を受賞しています。



川口・鳩ヶ谷新潟県出身者と友の会および蘭生書道会の主催で、新潟中越地震チャリティーライブが12月18日、埼玉県川口市「ホクエツ自動車販売(株)2Fショールーム」で開催されました。当日は、川口市や鳩ヶ谷市の有志の皆さんなど114名が出席し、シャンソンボーカリストの名雪裕子さんなどをゲストに招いて故郷新潟の復興に声援を贈りました。

故郷がんばれ！



実行委員長の宮沢長三さん(下山山出身)は、「故郷の子ども達をはげましたいと、皆さんからご協力いただきました」と募られた義援金が松代町の子どもたちに贈られました。

義援金および救援物資を お寄せいただいた皆様

新潟県中越地震の被災にともない、復興支援として多数の皆様より義援金ならびに救援物資をいただきました。心より御礼申し上げます。

お寄せいただいた義援金等は町の復興に使用させていただきます。ありがとうございます。

松代町長 関谷達治

(12月末日付/氏名五十音順)

- 秋山吉行様 (神奈川県東大和市)
- 岩井 諒様 (埼玉県本市)
- 岩井俊祐様 (埼玉県本市)
- 岩井トヨ子様 (埼玉県本市)
- 岩井広幸様 (埼玉県本市)
- 奥 孝子様 (三重県名張市)
- 鹿嶋慶一様 (千葉県八千代市)
- 小堺知子様 (千葉県柏市)
- 齊藤雪子様 (東京都練馬区)
- 関谷 茂様 (神奈川県相模原市)
- 東京新潟県人会街頭募金にて
- 富沢義丸様 (埼玉県川口市)
- 長崎県島原市・島原市議会様
- 長崎県深江町様
- 中村波留代様 (東京都豊島区)
- 新潟県国民健康保険団体連合会様
- 新潟県町村議会議長会様
- 福井輝雄様 (大阪府大東市)
- ヘリオス会病院様 (埼玉県川口市)
- 真鍋弘子様 (大阪府堺市)
- 溝渕淳子様 (香川県高松市)
- 八千代中学校生徒会様 (千葉県八千代市)
- 柳沢八重子様 (長野県軽井沢町)
- 山岸宏政様 (新潟市)
- 立正佼成会(食を捧げる会)様
- 若山修治様 (神奈川県川崎市)

わたしたちが応援します！

早稲田 八王子 雪掘りボランティア

松代町と都市交流を重ねる、早稲田大学と八王子市職員組合から、今年雪掘りボランティアに訪れる皆さんを紹介します。

お年寄り世帯などで、ご自分で雪降ろしが困難なご家庭は、社会福祉協議会にご相談ください。1月23日、27日および2月8日、11日のいずれかで日程調整のうえ、状況に応じてボランティアによる雪降ろし作業にうかがいます。

（松代町社会福祉協議会：

電話597-3700）



今年で8回目をむかえる松代町雪掘り体験ツアーは、早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンターの公認プロジェクトとして、私たち「まっちワークグループ早稲田」との共催で、毎年学生約30名が参加しています。

松代町と早稲田大学は、20年前からセミナーハウスや校地を介して交流が続いています。平成9年にほくほく線が開通してからは、夏季の交流のみならず冬季のセミナーハウス利用も可能となりました。それを機会に「お世話になっている松代の人たちに何か恩返しができないか」という学生の思いにより、1998年2月に雪掘りツアーがスタートしました。

雪掘りは町内の高齢者宅を中心に行っています。長年経験したとはいえ、お年寄りにとって重労働であることは私たちも経験して分かりました。それを少しでもお手伝いさせていただくというのが目的です。慣れない手つきですが地元の方の指導を受けながら、がんばりたいと思います。

このツアーは、ボランティアという活動だけでなく、私たち学生が交流という「つながり」をきっかけに、都会と農山村の交流や、過疎・高齢化、雪国の生活、治雪・利雪…などといった様々なものへ関心をもつきっかけにもなっています。

松代町と早稲田大学との末永い交流への一役を担い、そして何より町の皆さんに喜んでいただけるよう、参加学生一同精一杯がんばりますので、よろしくお願いします。

松代町雪掘りボランティア2005
早稲田大学理工学部3年
まっちワークグループ早稲田
園部 弘典



雪降ろしを終え、一息つく八王子市ボランティアと田沢集落のみなさん

新潟県中越大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。私たち組合からも、松代町と協議のうえ被害の大きい十日町市への人的行政支援として復興のお手伝いをさせていただき、被害の甚大さを目の当たりにしました。その後、余震も続き不安な毎日をお過ごしのことと推察申し上げます。

私たちの雪掘りボランティアは、今年で3回目になります。最初は素人である我々がお役に立てるのかと心配しましたが、田沢地区の方々の協力もありなんとか助けできるまでになりました。道具の使い方や雪の運び方、そして何よりかんじきを履いてももぐってしまう歩行の難しさ。作業以前に多くの苦労がありました。

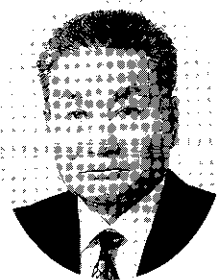
このボランティアは青年部の交流事業として実施しました。この交流は八王子からの参加者だけではなく地元の方との交流も含んでいます。雪掘りをした家でのお茶飲みをしながらの楽しいおしゃべり、夜の田沢地区の方とお酒飲み。これも楽しい思い出です。

このような親しみは、年間の交流をとおして育まれたものです。特に、今回の中越大震災の被害で、家の中の壁の崩落や柱の損傷、また土台の亀裂など松代町でも多くの皆さんが被害に遭われたと聞き、また余震の心配から頻繁に雪降ろしをしなければならないとおっしゃっていた皆さんの不安に、このような時にお役にたたなければならないと、改めて思うところです。

私たちのお手伝いも僅かな期間ですが、一緒にがんばりましょう。

地震に負けるな！ 雪掘り応援いきます

八王子市職員組合 橋山 信吾



年頭のごあいさつ

東京松代会

会長 若井 謙一

松代町の皆様方、東京松代会の皆様、お元気にご家族お揃いで新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。

昨年はあの「中越地震」に松代町の皆様も遭遇され、その苦痛は極限のものであったことと思われまふ。改めて心よりお見舞いを申し上げます。

十月には、松代町町制施行五十周年記念式典に当会から大勢参加させていただきました、大変感謝致しております。また、前日に企画した「ふるさと巡り」では、伊沢地区から峰方地区、そして山平地区を通って奴奈川地区を周り、数十年ぶり、もしくは生まれて始めて訪れる集落において、会員同士、懐旧談に花が咲きました。また、途中で休息させていただいた蓬平と助平集落の皆様には、採りたての香りいっぱいの山菜料理を沢山ご馳走していただき、大変お世話に

なり厚くお礼申し上げます。今年のはあのおそろしい戦争から六十年になります。北朝鮮やイラクの問題が横たわり国際貢献が叫ばれる中、一日も早い「世界平和」の道筋を切望してやみません。

新十日町市の発足が目前になりました。「松代町」と言う体に染み込んだ名前と、「白立した町」に強く郷愁を持ちます。しかしながら避けて通れぬ時代の要求であることも事実と思われまふ。松代町の皆様が時間を掛けてご決断された事ですから間違いは有りません。私達も当然諸手を挙げてお慶びを申し上げ更なる発展を祈念申し上げます。

ここで当会のPRをさせていただきます。一月は会員の親睦と松代町及び郷人会との交流を兼ねて新年総会。二月は松代にてスキー教室。三月は越後まつだい冬の陣に参加。

六月はふるさと体験ホテル観賞。十月は日帰りバスツアー。それに趣味の五つの会(観劇・ゴルフ・釣クラブ・ハイキング・米づくり)と多彩であり楽しみいっぱい集ります。

東京松代会は、会員数が昨年末で九五二名です。松代町出身者が、大多数ですがその友人知人も含まれております。それぞれに異業種が多く情報や知らなかった事など聞けて大変楽しく有難い会です。当会は、本年会員数一千名達成を目標に掲げ、組織委員会を中心に頑張っています。ぜひ、この記念の年にご紹介くださいますようお願い致します。最後にになりましたが、東京松代会は本年創立十五年を迎えます。これもひとえに松代町と会員皆様方のご協力の賜と有難くお礼申し上げます。今後共ご指導、ご鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。

東京だより

東京松代会 平成17年度上半期活動予定

- 1月8日(土) 第1回企画委員会(県人会館18:00~)
- 1月23日(日) 東京松代会新年総会・懇親会(11:30~)
会場: ホテルベルクラシック東京(JR大塚駅前)
- 1月28日(金) スキー体験ツアー(松代ファミリースキー場)
~30日(日) 宿泊: 青少年研修センター(松和荘)
- 2月12日(土) 第1回役員会(県人会館15:00~)
- 3月12日(土) 越後まつだい冬の陣(まつだい駅前集合)
~13日(日) 宿泊: まつだい芝峠温泉「雲海」
- 4月12日(火) 第2回企画委員会(県人会館18:00~)
- 6月7日(火) 第3回企画委員会(県人会館18:00~)
- 6月25日(土) ホテル観賞とふるさと体験
~26日(日) 宿泊: 松代町青少年研修センター(松和荘)

伊沢会開催のお知らせ

日 時: 平成17年2月11日(金・祝)
場 所: 上野 吉池
連絡先: 会長 柳 政直 TEL 04-7139-2263

越後の国 松代! 熱き激しき冬祭り

越後まつだい冬の陣

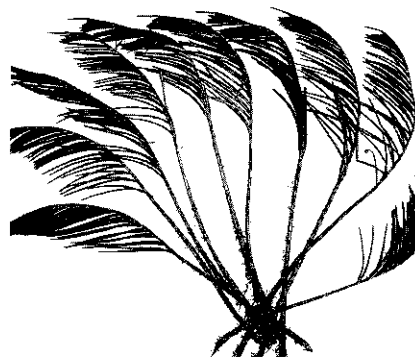
3月12日(土)・13日(日)

松代町が最後の主催となる大イベントに皆さん奮って参加しましょう!

お申込みは各地区事業委員まで

松 代:	柳 克治	TEL 048-478-6503
	片山 徳重	045-501-5984
峰 方:	金井 高一	03-3687-9241
	若井 友吉	0489-53-0446
伊 沢:	佐藤 正則	03-3382-0211
山 平:	小堺 貞子	03-3921-8462
	丹羽トモエ	03-3976-9561
奴奈川:	山岸 茂勝	047-344-4311

イヌガンソク



師走に入ったというのに割合に暖かい日の夕方、福島く室野城山線林道をバイクで走っていたら、軽トラックを停めて老夫婦が崖の斜面から何やらを採っていました。「今頃何がありますか？」と聞いてみると、「おら、蒲生の者だでも、オニゼンメエだね。ここは草刈りするんだすけ、大きいのは無いのお」とのことです。しめ飾りに足して使わらしいのです。

オニゼンマイとは、シダ類の一種でイヌガンソクのことです。春のゼンマイ採りシーズンのときに、巨大なゼンマイそっくりの鱗片に覆われたものがよく目につきますが、この地方ではその大きさからオニゼンマイと呼んでいるのはご存じのとおりです。食用には向かないのもつたいない思いがする

ものです。

ガンソクとはクサソテツ（コゴメ）の別名で、葉の茎の部分が束になっているのを雁の足になぞらえたとのことですが、ガンソクもクサソテツもなじみが薄く、コゴメの名が一般的になっています。そのガンソクに似ていて食えないからイヌガンソクというのです。よく植物名に「イヌ」という名が冠せられますが、役に立たない、食べられない、というものに「イヌ〇△」と呼ばれるのです。

このイヌガンソクことオニゼンマイは、大型の葉を四方に広げて存在感を示します。葉（栄養葉）は秋には枯れてしまいますが穂（胞子葉）は枯れずに冬を越し、春の雪どけとともに立ち直って、実った胞子嚢を開いて繁殖のために胞子を散布します。その胞子葉がしめ飾りに利用されるというわけで、この蒲生のご夫婦が夕闇迫る中で採取していたのでした。

オニゼンマイも昔は骨針で細く裂いてゼンマイの代用に食べた人もあったようですが、美味ではなかったとの話を聞きました。やはり「イヌ」の価値しかなかったのでしょうか。

（文と写真 高橋八十八）

町制施行50周年記念 4誌発刊

町では、松代町誕生50年を記念して、記念誌を4誌発行します

松代町の思い出の記録集として、後世への資料として、この機会に一家に一冊ぜひお買い求めください。

1. 松代町史 追録版(平成の町勢) 予約価格：1,500円
2. 広報 まつだい 縮刷版(第4巻・第5巻) 予約価格：7,000円（二巻セット）
3. 実録 ほくほく線誘致運動のあゆみ 予約価格：1,000円
4. 町制施行50周年写真集 道程(みちのり) 予約価格：1,000円※

※写真集のみ、町内各戸に一冊無料配布します。2冊目以降は有料です。

お申し込みは 松代町役場 総務課 まで（電話025-597-2220）

地域と自然 学ぶ場に 室野森林学習棟 完成



室野城川ダムを見下ろす、高台にある城の池。周囲のブナ林からも水を注ぐこの池は、四季を通じて湛（た）み清らかな水を貯えています。そして、池のほとり小高い丘には、一昨年の大地の芸術祭で飾られたポケットパーク「自然と文化の出会い公園」作Ⅱホルヘ・イスマイル・ロドリゲス」の5体の妖精が、訪れた人々を公園へと誘います。ここは、まさに自然と文化が会おう、憩いの場所です。

自然を守ることと郷土愛を育もうと、地元の人たちがかねてから要望していたものです。構造は、木造二階建てで県産木材をふんだんに使ったやすらぎのある造りになっています。

11月29日に行われた竣工式には地元関係者40人が集い、完成を祝いました。

また、東京奴奈川会から代表して小堀朝毅会長が出席し「地域のムラ起こしにご利用ください」と郷土発展に期待を込め、同会からこの学習棟へ、折りたたみテーブル(8卓)、椅子(25脚)が寄贈されました。

第24回 ミス十日町雪まつり コンテスト 出場者募集

激甚災害に指定された新潟県中越地震は、これまでに築いてきた雪文化にも影響を与え、伝統ある雪まつりも規模を大幅に縮小して実施せざるを得ません。

そのような中で開催される第24回ミス十日町雪まつりコンテストは、震災後の復興の華としてふさわしい、新市十日町市の観光親善大使を選ぶコンテストになります。

〈応募資格〉

(1)県内在住で満18歳以上(高校生は除く)の未婚女性。

ただし、県外在住でも十日町市・川西町・中里村・松代町・松之山町に帰省地がある人は応募できます。

(2)雪まつりやきものまつり、各種撮影会など十日町市の観光行事に参加できる人。

また、さつぽろ雪まつりや横浜みなとまつりなど、各種イベントに参加できる人。

(3)ほかのミスコンテストに入賞し、任期中でない人。

〈応募締切〉

平成17年1月29日(土)必着

〈応募方法〉

応募用紙(事務局に配置。もしくはホームページのPDFファイルからダウンロード)に必要事項を記入し、3ヶ月以内に撮影した顔と全身のカラー写真(L版以上)を添付のうえ、雪まつり事務局へ郵送または持参してください。

くわしくは、十日町雪まつり実行委員会事務局まで

十日町雪まつり実行委員会事務局 ミス十日町雪まつりコンテスト係

〒943-0003 新潟県十日町市本町6-1
クロス10 内
電話 0257-57-3100
FAX 0257-57-5150
URL=<http://www.city.tokamachi.niigata.jp>

4月1日より 松代町は十日町公共職業安定所の 管轄になります

新潟労働局

新潟労働局の管内公共職業安定所の再編整備により、現在の上越公共職業安定所安塚分室は、上越公共職業安定所に統合します。

この統合にあたり、現在の松代町、松之山町は、平成17年4月1日(金)より、十日町公共職業安定所の所管になります。

平成17年度

町奨学生を募集します

松代町教育委員会では、平成17年度の町奨学生を募集します。応募資格と貸与額については次のとおりです。

〈応募資格〉

平成17年度に高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学に進学予定か在学中で、次の全てに該当する人です。

- ①保護者が松代町民となつてから3年以上経過している人
- ②学業成績が優秀と認められる人
- ③経済的な理由で学資の支払いが困難な人

〈奨学金の月額〉

▼高等学校	10,000円
▼高等専門学校	20,000円
▼専修学校	30,000円
▼短期大学	35,000円
▼大学	35,000円

〈貸与期間〉

平成17年4月から在学する学校の最短修業年限の終わるまでです。

〈提出書類〉

- ①奨学金等貸与願書
 - ②在学(卒業)学校長の推薦書
 - ③成績証明書
 - ④住民票謄本
 - ⑤医師の健康診断書
 - ⑥平成16年度町県民税所得課税証明書(世帯全員のもの)
- ※修学一時金(高校20万円、大学50万円)の希望者も、若干名募集します。

〈奨学金の返還〉

卒業後、一年間の据置きの後、5年間(貸与総額80万円以上は8年間)の年賦、半年賦で返還となります。

〈お申し込み・問い合わせ〉

2月28日(月)までに教育委員会(電話597-2301)までお申し込みください。願書は教育委員会にあります。また、必要により郵送します。3月下旬に奨学生を内定し、月末までに応募者に通知します。

3月1日 ほくほく線ダイヤ改正

3月1日HJR各社のダイヤ改正と同時に、ほくほく線のダイヤが一部改正されます。

(1) 特急はくたか 1往復増発

特急はくたかが1往復増加になり、1日12往復の運転になります。また、車輛入替により全車両が高速タイプになります。

〈増発列車〉

	直江津	十日町	越後湯沢
上り	11:11	→	12:03
下り	13:38	←	12:41

※いずれも、十日町駅は通過です。

(2) 普通列車は上越新幹線との接続を改善

現在の13:32越後湯沢発の電車を少し遅らせて、新幹線との接続を改善します。

〈通常運転の電車の時刻改正〉

上越新幹線		ほくほく線・JR線		
	東京	越後湯沢着	越後湯沢発	十日町 直江津
現行	11:40	13:18	13:32	14:21 15:03
改正	11:40	13:18	13:45	14:21 15:03
	12:20	13:33		
	12:04	13:38		

〈土曜日・休日運転の電車の時刻改正〉

上越新幹線		ほくほく線・JR線		
	東京	越後湯沢着	越後湯沢発	十日町 直江津
現行	13:20	14:37	15:30	16:05 17:02
改正	13:20	14:37	14:52	15:25 16:14

2005

農林業センサスにご協力ください

〈新潟県総合政策部統計課〉

平成17年2月1日現在で、農林業センサスの調査を行います。

農林業センサスは、我が国の農林業・農山村の現状と動向を明らかにして、農業・林業行政の推進に必要な統計データを整備・提供するものです。調査は、農林業を営むすべての世帯・法人を対象に、5年ごとに実施しています。

農林業センサスは、昭和25年以来、今回で農業は12回目、林業は6回目となります。この間、農林業センサスは、戦後農林業の再建、食料、農業・農村基本法の制定、その後の農業政策や林業政策の推進など、時代の要請に応じて、その時々々の農政・林政に大きく寄与してきました。

調査結果は、各種施策の企画・立案等の基礎資料をはじめとして、国、県、市町村など行政に広く利用されます。

調査した内容は、統計資料を作成するためだけに使用され、他に利用されることはありません。

2005年農林業センサスの調査の趣旨と重要性をご理解いただき、関係者の皆様からのご協力をお願いします。

短 歌

軒下の吊せる下柿に朝日差し影絵のごとく壁に映れり
柳 こめ
久々に訪ねる棚田葦茂りか
すかに残る畦道の跡
笠原 トミ
師走風吹くなか桜狂ひ咲き
我にも咲けと手をあわせみ
小堺 良治
公孫樹の葉竹とんぼのごとく
るくると回り落ちくる風と
もなひて
大根もすでに抜かれし空き
山に頬切るような雪つ風吹
く
野石 念

〈お詫びと訂正〉

12月号掲載の市川辰雄さんの作品に誤りがありました。正しくは、次のとおりです。お詫びして訂正します。

蜘蛛の巣にもかく蝶の様を見せ黄葉ゆれる初冬の風に
市川 辰雄

蒲生句会

元氣かと問われしせりまた
たび酒 朴 雪
鐘の音が包む夕暮花ハッ手
雪催い静かな夜はねつかれ
ず 耕 人
籠り居る窓を激しく初霰
農作業なくて小春を持て余
す 山 路
オリオン座真上に仰ぐ冬の
夜 良 治
寒林の影を沈めて月のぼる
途中より一人加わる枯野道
綿虫や足弱嘆く鼻の先 耕 山
龍 峰

しづみ俳句会

呼び止めて一連くれし吊し
柿 紅 茶
落葉踏む音に童謡合わせ行
く 六 花
地震見舞とて鳴雄炊のおも
てなし 淡 水
五十年続かしづみのやみ汁
会 とし子
主不在玩具広がる部屋小春
老講師受講者五人漱石忌 枯 水
冬日和・時一刻いとおしむ 瀨 舟

公民館からのお知らせ

松代町将棋大会開催

日時：2月20日(日)午前9時～

松代町囲碁大会開催

日時：2月27日(日)午前9時～

どちらも会場は総合センター（和室）

申し込みは、生涯学習課まで

（電話597-2301）

申込締切：2月10日(木)

『放送大学』4月入学生募集中

放送大学は、いつでも、どこでも、誰でもが学べる、テレビ・ラジオで授業を行う正規の大学です。

■募集学生

●教養学部(全科生・選科生・科目生)

●大学院（修士選科生・修士科目生）

■出願期間

平成17年2月28日(月)

★人文・社会・自然・産業等の幅広い分野の約300にわたる科目を開講しています。健康、福祉、心理に関する科目や、スキルアップに役立つ科目が数多くあります。

★各種国家試験受験者資格取得あるいは一次試験免除に必要な単位の一部または全てを取得できます。

■資料請求・問い合わせ先

〒951-8122 新潟市旭町通1 754

放送大学新潟学習センター

(TEL 025-228-2651)

新潟県の最低賃金

(時間額)

新潟県最低賃金	産業別最低賃金	
642円 県内の事業場で働く すべての労働者に適用	電気・電子・情報 機器等製造業	741円
	各種商品小売業	705円
	自動車、自動車部 品等小売業	738円

産業別最低賃金には、適用除外業務や年齢制限があります。詳しくは労働基準監督署へお問い合わせください。

人口の動き

男 1,989人 (－4人)
女 2,132人 (－5人)
計 4,121人 (－9人)
世帯数 1,484世帯(－2世帯)

出生 2人 死亡 6人
転入 4人 転出 9人
(16年12月末日現在)

戸籍の窓口

(12月1日～12月31日)

元氣な良い子に(出生)

若井鈴加(松代) 義弘・美和子
村山瑞乙鳥(英昭・朋子)
(太平)

ご冥福を祈ります(死亡)

武田 ヤヨイ(松代) 82歳
高橋 タケ(松代) 95歳
小堺 一増(田澤) 71歳
高橋 カヨ(松代) 85歳
市川 昭二(松代) 77歳
またべい

町の行事予定（１・２月）

お知らせ

1/21(金)	
22(土)	
23(日)	東京松代会新年総会 インストラクター養成講座 安塚東頸城地区理科教養センター 午前9時30分～
24(月)	
25(火)	
26(水)	
27(木)	
28(金)	東京松代会「ふるさとスキー体験」松代ファミリースキー場 (30日まで)
29(土)	
30(日)	上石杯争奪クロスカントリースキー大会 松代クロスカントリースキーコース
31(月)	
2/1(火)	
2(水)	すくすく教室 豆まき
3(木)	風しん予防接種 総合センター 午後1時～ 節分
4(金)	立春
5(土)	
6(日)	
7(月)	
8(火)	
9(水)	
10(木)	
11(金)	建国記念の日
12(土)	
13(日)	
14(月)	
15(火)	
16(水)	すくすく教室 確定申告・納税相談開始(3月15日まで)
17(木)	
18(金)	雨水
19(土)	
20(日)	町将棋大会 総合センター 午前9時～

住民課福祉係より

ねたきり等で介護を必要とされる方の 障害者控除の適用について

ねたきりなどで介護を必要とされる方や65歳以上の精神や身体に障害のある方で手帳の交付を受けておられない方のうち、障害の程度が手帳交付者と同等と認められる方は、市町村長の認定で障害者控除の適用を受けることができます。

障害者控除…納税者本人もしくはその配偶者や扶養親族が所得税法上の障害者に該当する場合には、所得税と住民税の所得控除を受けることができます。

控除できる金額は障害者お一人について所得税27万円（住民税26万円）です。また、特別障害者に該当する場合は所得税40万円（住民税30万円）のほか、扶養控除の上乗せ控除があります。

詳しくは、住民課福祉係か出納税務室におたずねください。

平成16年12月1日より「牛肉トレーサビリティ法」による

牛の個体識別番号が表示されています

国産牛肉や焼肉・ステーキ専門店などの牛肉料理に、牛の個体識別番号が表示されています。これにより、牛がいつ・どこで生まれ、育てられ、食肉処理されたかが確認できます。

●表示方法：店頭で販売される牛肉には10桁の番号もしくはロット番号が表示されます。

●表示場所：販売される商品の包装容器、または店舗の見やすいところに表示します。

●表示対象者：販売業者および牛肉料理専門店

●確認方法：検索はパソコンおよび携帯電話で

パソコン <http://www.nlbc.go.jp/>

携帯電話 <http://www.id.nlbc.go.jp/mobile/>

問い合わせ先：北陸農政局新潟農政事務所安全管理課

電話 025（228）5212

献血にご協力ください

「はたちの献血」キャンペーン実施中

成人式を迎える「はたち」の皆さん、成人おめでとうございます。

皆さんは「献血」したことがありますか？ 皆さんの家族など身近な人で、輸血をした方や血液製剤を使用した方がおられますか？

それらの医療に使われる血液は人工的に作ることはできません。すべて健康な皆さんの善意の「献血」でまかなわれているのです。

特に、血液が不足しがちな冬期間は、一人でも多くの皆さんのご協力が必要です。

県内では、献血バスが各市町村を巡回しているほか、3か所の献血ルームで毎日受付を行っていますので、ぜひご協力ください。

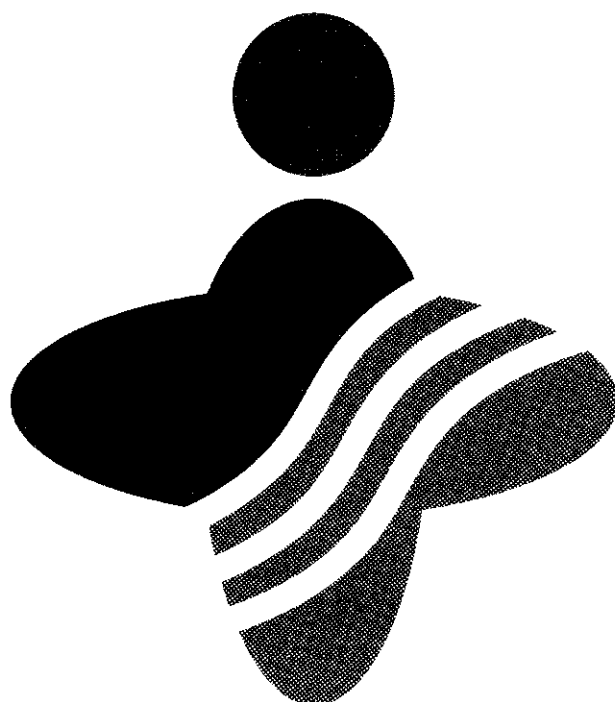
けっしゅう

血漿成分のみを採血する成分献血の場合、全血献血（200ml・400ml献血）に比べて、赤血球を体に返すため、体への負担が軽くて済むとともに、より多くの血漿成分（400ml献血に比べて約1.9倍）を献血することができます。

編集後記

広報を担当して3年目。今回はじめて町の奨学金の記事を掲載した。広報は行政情報の公開窓口である。おそらく、もっと住民の皆様にお伝えしなければならないものがあるはずであると、いまさらもって臍を嘔む▼震災に対し、全国各地からお見舞いをいただいている。温かい志に、心より御礼申し上げます。先日いただいた義援金に1通の添え書きがあった。昭和40年より4年間、月3千円の奨学金を受けて大学進学をされたという。その恩返しにとお送りくださったのだ。▼目の前では財政担当が新年度の予算編成に頭を抱えている。この時期お決まりの風物詩である。地域自治組織の行方もしかり、間もなく迎える合併に向け、将来に希望のタスキをつなぐために奔走する姿である。

新市「十日町市」の市章



制作者：工藤 和久さん（青森県弘前市）

市章は、市旗やバッジなどに幅広く使用され、新市を象徴するシンボルになります。親しみやすく、使い勝手がよく、そしてマークひとつで新市をイメージできるものであることが望まれます。

また、新市の建設計画に定められた「夢を耕しつづける感動と創造のまちづくり（自立した市民の知恵と協働）」というまちづくりの基本理念に沿い、新生「十日町市」が目指す

将来の姿「雪・自然・農が織りなす温もりと躍動の大地（まち）」にふさわしい市章であることが求められました。

採用された作品は、十日町市の「十」の字を基調に、豊かな自然の中で輝く十日町市民を象徴的に表現し、橙は太陽、緑は大地、水色は清流で、自然に恵まれた十日町市をイメージしているということです。



【休館日】
毎週 月曜日・祝祭日

【開館時間】
毎週 火～金 12:45～17:45
土・日 10:00～17:00

【電話】 597-2615

【ホームページアドレス】

<http://www.9.ocn.ne.jp/~m-tosho/>

【メールアドレス】

m-tosyo@beach.ocn.ne.jp

◆ 新しい本の紹介 ◆

*** 一般 ***

催眠	松岡 圭祐
空白	松本 哲也
推理小説	秦 建日子
天使の梯子	村山 由佳
FaKe (フェイク)	五十嵐 久
ももこの70年代手帖	さくらももこ
13ヵ月と13週と13日と満月の夜	
アレックス・シアラー	
その時歴史が動いた 22～29巻	NHK取材班
新潟中越地震 特別報道写真集	
ぼくをたすけて子どもを虐待から守るために	才村 純
ぼくたちの生きる理由スピス病棟405号室	今西 乃子
炊飯器でお菓子もパンも軽食も	阿部 剛子

*** えほん・じどう ***

イチローへの手紙	ジーン・D・オキモト
美女と野獣	ポーモン夫人
わたしの足は車いす	フランツ・ヨーゼフ
これからの食糧生産 全4巻	
ちびまる子ちゃんの暗誦百人一首	さくらももこ
ハードル	青木 和雄
魔の森レストラン	松谷みよ子
ヒットラーのむすめ	ジャッキー・フレンチ
龍のすむ家II 氷の伝説	クリス・ダレーシー

紙しばいもたくさん入りました
お子さんの読み聞かせにどうぞ！

- ・つきみだんごとまほうのぼうし
- ・いちばんはじめのクリスマスケーキ
- ・としがみさまとおもち
- ・まめっこぼりぼり おにはそと！
- ・むかーしむかしのひなあられ

『13ヵ月と13週と13日と満月の夜』
アレックス・シアラー 著

（本の紹介）

カーリーという学校にメレディスという孤児の女の子が転校してきました。メレディスは、今はグレースというお金持ちのおばあさんにひきとられて暮らしているんだけど、まさか、中身が入れ替わっていったとは。「13ヵ月と13週と13日と満月の夜」に何が起きます。

カーリーが活躍する、ちよつびり怖いけどハッピーエンドの物語。（求龍堂）